

## 目次

### ■ TOP

### ■ 使用方法

#### ● スタート

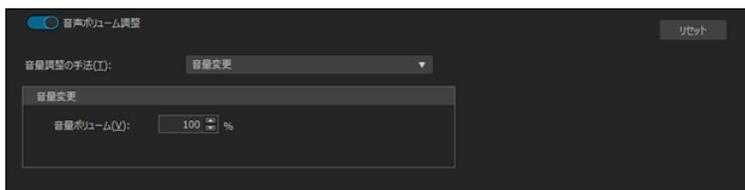
- [プロジェクトの新規作成](#)
- [プロジェクトファイルを開く](#)
- [プロジェクト履歴から開く](#)
- [プロジェクトの保存](#)
- [プロジェクトアーカイブの保存](#)

#### ● ノーマルモード編集

- [追加ウィザード](#)
  - [ファイルから追加する](#)
  - [DVD/BD/AVCHDカメラから追加する](#)
  - [TS/PGMX/MXF ファイルを詳細に解析して追加する](#)
  - [録画した番組から追加する](#)
  - [静止画をスライドショーとして追加する](#)
  - [単色、静止画タイトル表示クリップなどを追加する](#)
  - [アセットから追加する](#)
  - [キャプチャボードから取り込む](#)
- [クリップリストの操作](#)
  - [ファイルを追加](#)
  - [クリップの並べ替え](#)
  - [クリップの削除 / 全削除](#)
  - [クリップの複製 / コピー](#)

## 音声ボリューム調整

音声のボリュームを調整します。



### 音声ボリューム調整

#### 音量調整の手法：

##### ● 音量変更

音声のボリュームを変更します。  
現在のクリップの音量を100%として調整します。  
0～500% の間で設定可能です。

##### ● 音声正規化（ノーマライズ）

ソースの音声内の音の強弱のばらつきをなくします。  
クリップの最大音量を調べ、音割れしない程度に全体の音量を上げたり下げたりし、そのクリップの音量の底上げ、底下げを行います。0dB の音量は、音割れのしない最大音量を意味しますが、正規化比率で 0dB の何%まで近づけるかを指定します。  
音声正規化の値を全クリップで統一することで、最大音量発生時の音量を全クリップで同一にすることが可能となります。  
出力時に音声の正規化を設定する際は、音声ボリュームは自動設定になるので設定できません。  
音声ノイズ除去を使用している場合、音声ノイズ除去後の音声で正規化を行うため、検索速度は低下します。

#### プレビュー用検索実行

音声正規化の効きをプレビューさせるために実行します。

[未検索] のままではプレビューで確認することはできません。エンコード前にプレ